



2026年6月8日（月）、東温市立北吉井小学校にて「日産わくわくエコスクール」を開催しました。

日産わくわくエコスクールとは、将来を担う児童のみなさんに地球環境問題と自動車産業の環境技術への取り組みを伝え、環境意識を育てる一助となることを目的とした体験型授業です。

エコカーの開発・製造に取り組む日産だからこそ提供できる、新しい環境技術を楽しく学べるプログラムとなっています。

座学では、地球温暖化について気温変化のシミュレーション動画を交えながら学び、電気自動車との関係について理解を深めました。また、「クルマ社会の問題とその解決に向けた新技術」をテーマに、地球温暖化と交通事故という2つの課題に対し、クルマの電動化・知能化がどのように貢献しているのか、さらにクルマの進化によって未来の生活がどのように変わるのかを考える機会となりました。

実験ではモデルカーを使用し、発電した電気で車を走らせたり、蓄電した電気で豆電球を光らせたりするなど、電気自動車の仕組みを体験しながら学びました。

そして、子どもたちが特に興味を示していたのは、本物の電気自動車に「見て・触れて・乗る」体験の時間です。車内を楽しそうに見渡したり、試乗を通して笑顔を見せる姿が印象的で、私たちスタッフにとっても大きな励みとなりました。

地球温暖化対策や交通事故の低減に向け、これからのクルマはより環境にやさしく、安全性の高い“賢いクルマ”へと進化していきます。愛媛日産は、人とクルマが自然と共生できる社会の実現を目指し、今後も取り組みを続けてまいります。

今回の体験が、子どもたち一人ひとりが身の回りの環境問題に目を向け、自分にできることを考えるきっかけとなれば幸いです。

